

田吉秀国東やよい会会長、森脇豊同事業団事務局長、藤波志郎同連合会長らがあいさつ。家族会活動報告や体験発表の後、宇佐市の麻生浩一ほろんの郷施設長が「障害者が輝いて生きるために」と題して講演した。

不登校…悩みに一助

### 中津で講演会

子どもたちの不登校に悩む教育関係者や保護者を対象にした講演会が8月29日、中津市のマイン高等学院中津キャンパスであった。

スクールカウンセラーの櫛田良太郎さんが「子どもの気持ちに寄り添って不登校からの出発」のテー

マで講演した。

櫛田さんは、家族がすべきことについて「子どもの気持ちを感じ取り聞き、共感すること。また、子どもの様子を常に学校に伝えておくことも必要です」などと説明。「子どもは『この親の子でよかった』と思っているもの。（悩みが解消するまで）自分に付き合ってくれたのは誰なのか、子どもも分かっていますよ」と話した。



講演する櫛田良太郎さん